



2021年7月28日

各 位

会社名 大正製薬ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 上原 明
(コード番号 4581 東証第1部)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 田中 慎一
(電話 03 - 3985 - 2020)

上場廃止となった子会社（ビオフェルミン製薬株式会社）の決算開示について

2021年7月28日付で上場廃止となりましたビオフェルミン製薬株式会社の2022年3月期第1四半期決算短信を別紙の通りお知らせいたします。

以 上



2022年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2021年7月28日

上場会社名 ピオフェルミン製薬株式会社

URL <https://www.biofermin.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 久乗俊道

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 北村英彦

TEL 078-332-2890

四半期報告書提出予定日 —

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の業績(2021年4月1日～2021年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	2,705	8.5	855	6.2	894	5.9	646	5.4
2021年3月期第1四半期	2,955	6.5	912	41.8	950	39.9	683	41.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	54.07	53.97
2021年3月期第1四半期	57.16	57.08

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	33,376	30,655	91.7
2021年3月期	33,384	30,441	91.1

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 30,616百万円 2021年3月期 30,397百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		30.00		30.00	60.00
2022年3月期					
2022年3月期(予想)		30.00		30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,400	0.6	1,190	17.8	1,230	17.1	880	17.6	73.57
通期	11,100	2.7	1,970	4.3	2,040	3.8	1,460	5.7	122.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

注) 詳細は、添付資料P.6'2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

注) 詳細は、添付資料P.6'2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期1Q	12,154,000 株	2021年3月期	12,154,000 株
期末自己株式数	2022年3月期1Q	189,330 株	2021年3月期	192,725 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期1Q	11,964,699 株	2021年3月期1Q	11,961,433 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2'1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

※当社は、2021年6月24日開催の定時株主総会において、当社と大正製薬ホールディングス株式会社との間の株式交換契約承認に関する議案についてご承認いただき、2021年7月28日をもって株式会社東京証券取引所市場第一部において、当社株式が上場廃止となりました。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期貸借対照表	P. 3
(2) 四半期損益計算書	P. 5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	P. 6
(継続企業の前提に関する注記)	P. 6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 6
(会計方針の変更)	P. 6
3. その他	P. 7
製品別売上高内訳	P. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間の売上高は、主力製品である「新ビオフェルミンS」が16億4千2百万円（前年同四半期比7.2%の減少）となったため一般用製品全体で18億2千7百万円（前年同四半期比3.3%の減少）となりました。医療用医薬品は7億9千1百万円（前年同四半期比17.1%の減少）となり、食品原料を含めた売上高全体では、27億5百万円（前年同四半期比8.5%の減少）となりました。

販売費及び一般管理費の減少（前年同四半期比18.2%の減少）があったものの売上高の減少により、営業利益は8億5千5百万円（前年同四半期比6.2%の減少）、経常利益は8億9千4百万円（前年同四半期比5.9%の減少）、四半期純利益は6億4千6百万円（前年同四半期比5.4%の減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前事業年度末に比べて8百万円減少し、当第1四半期会計期間末における残高は、333億7千6百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金の増加が主な要因となり、前事業年度末に比べて6千1百万円増加し、当第1四半期会計期間末における残高は、195億6千3百万円となりました。

固定資産は、新工場建設による建設仮勘定の増加があったものの、当社保有株式の時価の減少及び有形固定資産の減価償却による減少があったこと等により、前事業年度末に比べて7千万円減少し、当第1四半期会計期間末における残高は、138億1千3百万円となりました。

負債は、未払金の減少が主な要因となり、前事業年度末に比べて2億2千2百万円減少し、当第1四半期会計期間末における残高は、27億2千1百万円となりました。

純資産は、配当金の支払があったものの、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等により、前事業年度末に比べて2億1千3百万円増加し、当第1四半期会計期間末における残高は、306億5千5百万円となり、自己資本比率は91.7%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の業績予想につきましては、2021年5月12日に公表いたしましたものから変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,412,558	14,708,336
売掛金	2,970,142	3,058,151
製品	736,979	676,548
仕掛品	892,295	837,767
原材料及び貯蔵品	200,351	213,831
前払費用	28,792	39,125
その他	260,602	29,806
流動資産合計	19,501,722	19,563,567
固定資産		
有形固定資産		
建物	8,403,317	8,404,037
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,419,040	△5,466,597
建物（純額）	2,984,277	2,937,440
構築物	245,679	245,679
減価償却累計額及び減損損失累計額	△218,219	△219,828
構築物（純額）	27,459	25,850
機械及び装置	10,282,173	10,324,636
減価償却累計額及び減損損失累計額	△9,432,967	△9,497,331
機械及び装置（純額）	849,205	827,304
車両運搬具	16,582	16,582
減価償却累計額及び減損損失累計額	△16,581	△16,581
車両運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品	1,069,398	1,075,206
減価償却累計額及び減損損失累計額	△757,523	△781,088
工具、器具及び備品（純額）	311,874	294,118
土地	4,411,795	4,411,795
リース資産	7,584	7,584
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,814	△6,193
リース資産（純額）	1,769	1,390
建設仮勘定	3,293,349	3,413,593
有形固定資産合計	11,879,731	11,911,493
無形固定資産		
投資その他の資産	99,268	104,524
投資その他の資産		
投資有価証券	1,831,137	1,724,469
従業員に対する長期貸付金	3,630	3,540
その他	69,449	69,036
投資その他の資産合計	1,904,216	1,797,045
固定資産合計	13,883,216	13,813,064
資産合計	33,384,939	33,376,631

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,479	60,175
未払金	1,287,743	1,023,072
未払法人税等	243,402	269,104
預り金	11,386	60,430
リース債務	1,638	1,501
賞与引当金	221,448	107,564
その他	107,615	160,583
流動負債合計	1,885,714	1,682,432
固定負債		
リース債務	273	—
繰延税金負債	518,981	486,340
退職給付引当金	525,766	539,946
その他	12,696	12,696
固定負債合計	1,057,717	1,038,983
負債合計	2,943,431	2,721,416
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,227,000	1,227,000
資本剰余金	766,550	766,575
利益剰余金	27,786,609	28,074,661
自己株式	△292,878	△287,879
株主資本合計	29,487,281	29,780,357
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	910,303	836,276
評価・換算差額等合計	910,303	836,276
新株予約権	43,922	38,582
純資産合計	30,441,507	30,655,215
負債純資産合計	33,384,939	33,376,631

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)
売上高	2,955,764	2,705,753
売上原価	1,126,156	1,099,898
売上総利益	1,829,608	1,605,854
販売費及び一般管理費		
販売促進費	44,042	103,430
販売促進引当金繰入額	59,707	—
発送費	12,171	15,910
広告宣伝費	406,129	174,934
役員報酬	23,546	22,797
給料及び手当	123,562	118,344
賞与引当金繰入額	37,921	30,846
退職給付費用	4,345	4,981
福利厚生費	26,994	25,591
減価償却費	9,166	7,257
研究開発費	82,284	89,046
その他	86,755	156,748
販売費及び一般管理費合計	916,628	749,890
営業利益	912,980	855,964
営業外収益		
受取利息	61	33
受取配当金	37,092	37,018
その他	2,305	3,236
営業外収益合計	39,459	40,287
営業外費用		
固定資産除却損	—	52
棚卸資産廃棄損	14	—
その他	1,656	1,652
営業外費用合計	1,670	1,704
経常利益	950,769	894,547
税引前四半期純利益	950,769	894,547
法人税等	267,000	247,656
四半期純利益	683,769	646,890

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これにより、従来販売費及び一般管理費としていたリポート等の顧客に支払う対価を売上高から控除する方法に変更しております。

なお、「収益認識に関する会計基準の適用指針」第98項に定める代替的な取扱いを適用し、製品の販売において、出荷時から当該製品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の間である場合には、出荷時に収益を認識しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高が52,968千円、販売費及び一般管理費が52,968千円それぞれ減少しております。また、利益剰余金の当期首残高への影響はありません。

収益認識会計基準等を適用したため、前事業年度の貸借対照表において、「流動負債」に表示していた「販売促進引当金」は、当第1四半期会計期間より「流動負債」の「その他」に含めて表示することとしました。この結果、前事業年度の貸借対照表において、「流動負債」の「販売促進引当金」107,615千円は「流動負債」の「その他」107,615千円として組み替えております。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期財務諸表への影響はありません。

3. その他

製品別売上高内訳

製品名	前第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)		増減	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	増減率(%)
新ビオフェルミンS	1,769,318	59.9	1,642,298	60.7	△127,020	△7.2
新ビオフェルミンSプラス	12,453	0.4	77,933	2.9	65,479	525.8
ビオフェルミン止瀉薬	20,121	0.7	17,647	0.7	△2,474	△12.3
ビオフェルミン下痢止め	37,837	1.3	32,573	1.2	△5,263	△13.9
ビオフェルミンVC	29,964	1.0	40,310	1.5	10,346	34.5
ビオフェルミン便秘薬	13,221	0.4	10,927	0.4	△2,293	△17.3
ビオフェルミン ぽっこり整腸チュアブル	10,744	0.4	5,725	0.2	△5,019	△46.7
ビオフェルミンR	149,050	5.0	87,270	3.2	△61,780	△41.4
ビオフェルミン配合散	186,288	6.3	137,529	5.1	△48,758	△26.2
ビオフェルミン錠剤	616,554	20.9	565,237	20.9	△51,316	△8.3
ビオスミン配合散	2,472	0.1	1,155	0.0	△1,317	△53.3
食品原料	106,757	3.6	87,370	3.2	△19,386	△18.2
その他	979	0.0	△226	0.0	△1,206	△123.1
合計	2,955,764	100.0	2,705,753	100.0	△250,011	△8.5
(うち輸出)	(245,917)	(8.3)	(221,398)	(8.2)	(△24,518)	(△10.0)

(注) 当第1四半期累計期間のその他は、製造を終了した製品等の返品があったためマイナス表記になっております。